

## 郡上農林事務所の普及活動状況

平成 30 年 11 月 30 日現在

### 今月の重点活動

#### ■水稲 第4回郡上おいしい米コンテスト決勝大会を開催

11月18日郡上市明宝の明宝コミュニティセンターにおいて、「第4回郡上おいしい米コンテスト決勝大会」が開催された。このコンテストは地場産米のブランド化を推進する目的で、郡上市農業振興協議会が主催し、農林事務所も構成員としてコンテンツの企画立案・米の食味審査・当日の運営などに携わってきた。

今回は、郡上市内外の稲作農家及び農業法人から91点の出品があり、予選審査で食味スコア・整粒率・味度を比較し、上位4点について決勝大会で試食審査を行った。

当日はコンテスト出品者、農業普及課・郡上市・JAめぐみの等職員、特別審査員を務めた郡上調理師会の会員など約60名が試食して順位づけを行った。また、県農業経営課革新支援専門員によるおいしい米づくりに向けた講演、最優秀賞をはじめ上位10点の表彰を行った。決勝大会終了後には、新たな企画として競売会を開催しコンテスト上位の米7品を市内の飲食店・料理旅館・直売所が競り落とし、会場は大いに盛り上がった。

今後も農業普及課はこの様な活動を通して、地場産米のブランド化を推進してゆく。



【表彰式の様子】

### 多様な担い手づくり

#### ■青年農業士 武儀地区との交流会を開催

郡上地区と武儀地区との青年農業士交流会を11月28日に美濃市において開催した。青年農業士OBのサツマイモの実証圃を見学して、加工・販売等の取り組みについて話を聞くと共に、会食をしながら各々の地区活動などについて情報交換を行い交流を深めた。

なお、今回は郡上地区青年農業士からの提案で郡上農林事務所と中濃農林事務所が連携し、初めて開催する事となった。将来、地域農業のリーダーとなる若手農業者同士が、地域を越えて交流できた事は非常に有意義であった。今後もこの様な交流会が開催できるよう支援を継続していきたい。



【交流会の様子】

### 売れるブランドづくり

#### ■果樹 梅・柿の剪定講習会を開催！！

11月14日に郡上青梅生産組合及び郡上干し柿生産組合において梅・柿の剪定講習会を共同開催し、19名の生産者が参加した。講師に県農業経営課の革新支援専門員を招聘し、降雪の多い地域での剪定技術について実演による講習を行った。

今年は開花期の低温降雪、夏場の高温干ばつ、連続した台風接近など気象災害が相次ぎ、厳しい生産状況にあった。また、産地では樹幹害虫による枯死樹が出てきた。

農業普及課では、次年度以降に気象災害の悪影響を持越さないよう、剪定および病虫害防除などの冬期管理の徹底について継続支援する。



【実演による剪定指導】